

# 令和6年度わな捕獲技術向上研修事業

## 受講者募集要領

令和6年度に実施するわな捕獲技術向上研修事業について、受講者を以下の要領で募集します。

### 1. 研修目的

近年、野生動物による農林業被害、森林生態系被害等の増加に伴い、捕獲の重要性が高まっています。しかし、高い捕獲技術を有する狩猟者の減少と高齢化は深刻であり、捕獲の新たな担い手の確保と技術向上が急務であります。

そこで、最近増加傾向にあるわな猟免許取得者のうち、わな免許を取得して間もない方、わなによる捕獲技術の向上を求める方を対象に、技術指導経験を有する指導員によるニホンジカやイノシシの捕獲に関する研修会を開催し、狩猟者の捕獲技術の向上を図ることで、捕獲数の増加を目指します。

### 2. 研修について

本研修は下記の研修で構成されています。

研修名	研修内容
初級研修	・わな猟の基本的な内容についての座学
中級研修	・わなの設置実習と止めさし実習 ・くくりわなおよび電気殺処分器の作成
実践研修	・わな猟の実践的な研修

各研修の詳細は別紙（別紙様式1）に記載のとおりです。本研修の受講にあたっては、申込書等の提出が必要です。

本研修は別紙に記載の要件を満たしていれば、わな猟の経験の有無にかかわらず、すべての研修を受講していただくことが可能です。

### 3. 受講申し込み方法

申込書等の提出またはWeb入力による申し込みが可能です。

なお、申込書等に記載の個人情報、県及び本研修事業の受託事業者である株式会社野生鳥獣対策連携センターが利用しますが、本研修以外の目的で利用することはありません。また、申込書は返却いたしませんのでご了承ください。

(1) 申込書の提出による申し込み

申込書は、和歌山県鳥獣害対策課 HP からダウンロードできます。

●和歌山県鳥獣害対策課 HP

URL : <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/072000/index.html>

【メールによる提出の送信先】

[wakayama@cho-jyu.jp](mailto:wakayama@cho-jyu.jp) わな捕獲技術向上研修 受付担当宛

【郵送による提出の宛先】

〒669-3811

兵庫県丹波市青垣町佐治 94 番地-2

株式会社野生鳥獣対策連携センター 後藤宛

(2) Web 入力による申し込み

右の QR コードを読み込み、申込情報の入力または申込用紙のデータの送信をお願いします。



4. 応募期間

令和6年8月1日(木)～9月6日(金) (当日消印有効)

5. 受講者の決定

受講者には、9月13日(金)までに受講決定の旨を通知します。

※定員を超える応募があった場合は、選考のうえ受講者を決定します。

6. お問い合わせ先

●株式会社野生鳥獣対策連携センター 担当：後藤

〒669-3811

兵庫県丹波市青垣町佐治 94 番地-2

電話 0795-78-9800

●和歌山県 農林水産部 農業生産局 鳥獣害対策課 担当：菊地

電話 073-441-2905

## 研修内容詳細

### 【初級研修】

#### 1. 研修の概要

わな猟の基本的な内容について、屋内での座学研修を行います。研修内容の詳細は下記に記載しています。

#### 2. 受講者の要件

- 狩猟免許を取得してから概ね10年を経過していない者。  
※わな猟の経験の有無は問いません。

#### 3. 日時・場所

研修は下記の日程で実施します。このうち、希望する研修を1回受講することができます。※3回とも研修内容は同じです。

日時	場所	所在地	定員
9月21日(土) 13:00~17:00	四季さい館 研修室	和歌山市 明王寺85	20名
10月5日(土) 13:00~17:00	日高川町農村環境改善センター 大会議室	日高郡日高川町 小熊2416	20名
10月6日(日) 10:00~15:00	太地町多目的センター 日常生活機能回復訓練室	東牟婁郡太地町 大字太地2991-1	20名

#### 4. 研修内容

##### (1) 箱わな・くくりわなを用いた捕獲技術

わな猟で捕獲を成功させるためのポイントを、わなの模型や動画等を使用して解説します。

##### (2) 安全な止めさしについて

捕獲個体を安全に止めさしする方法について動画を使用して解説します。

##### (3) わな猟における安全管理

わな猟を安全に行うために気を付けなければいけないことを解説します。

##### (4) 法令・マナーについて

わな猟を行う上で守るべき法令やマナーについて解説します。

#### 5. 受講料

無料

## 【中級研修】

### 1. 研修の概要

研修では、わな猟で使用するくくりわなと止めさし道具（電気殺処分器）を作成します。作成した電気殺処分器及びくくりわなはそのままお持ち帰りいただけます。また、屋外で、作成したわなの設置練習やわなで捕獲された動物の止めさしの練習を行います。研修内容の詳細は下記に記載しています。

### 2. 受講者の要件

- 今年度もしくは過去の初級研修を受講した者。
- 今年度わな猟の狩猟者登録を行う者。  
※わな猟の経験の有無は問いません。

### 3. 日時・場所

下記の日程のうち、希望する研修を1回受講することができます。

※研修は2日連続で行います。

	日時	場所	所在地	研修内容※	定員
1 回 目	11月9日(土) 10:00~16:00	日高川町山村 開発センター 大ホール	日高郡日高川町 大字川原河 225	(1)、(2)	20名
	11月10日(日) 10:00~16:00	四季さい館 研修室	和歌山市明王寺 85	(3)~(5)	
2 回 目	11月23日(土) 10:00~16:00	日高川町山村 開発センター 大ホール	日高郡日高川町 大字川原河 225	(1)、(2)	20名
	11月24日(日) 10:00~16:00			(3)~(5)	

※1回目、2回目ともに研修内容は同じですが、天候や止めさし個体の有無によって1日目と2日目の研修内容を入れ替える可能性があります。

※2日間の参加が難しい場合は、1日だけの参加も可能です。

### 4. 研修内容

#### (1) 捕獲個体の止めさし実習

実際にわなで捕獲されたシカやイノシシに対して、講師の指導の下、受講者が実際に止めさしを行います

#### (2) くくりわな設置実習

受講者全員が屋外でくくりわなを実際に設置します。その後講師が設置方法についてアドバイスをを行います

#### (3) 電気殺処分器の取り扱いについて（座学）

電気殺処分器を安全に取り扱う方法について、実物を使用して解説します。

#### (4) 電気殺処分器の作成（実習）

<別紙様式1>

講師が作成の手順や注意点を解説しながら、電気殺処分器を1人1基作成します。

(5) くくりわなの作成（実習）

講師が作成の手順や注意点を解説しながら、くくりわなを1人1基作成します。

**5. 受講料**

**19,000円**

（電気殺処分器及びくくりわな材料費代。内訳：くくりわな5,000円、電気殺処分器14,000円）

## 【実践研修】

### 1. 研修の概要

わな猟では、わなを設置する環境によって、わなの設置場所の選定方法や設置時の注意点などが異なります。そのため、受講者1人1人に対して、それぞれのわな設置地で捕獲のポイントについてアドバイスをを行います。

### 2. 受講者の要件

- 今年度わな猟の狩猟者登録を行い、わなを設置する意思のある者または有害捕獲の許可を受けている者。

※わな猟の経験の有無は問いません

### 3. 日時

令和6年9月～令和7年2月のうち1日以上

※後日、都合の良い日時を受講者と相談したうえで決定します。

### 4. 研修内容

受講者が実際にわなを設置している場所で、わなの設置方法などを指導します（箱わなとくくりわなのどちらでも可能です）。受講者全員が指導対象となり、1人1人に対して研修を行います（1人の受講者に対し、1回の指導を予定）。

他の受講者の研修にご参加いただくことも可能ですので、さまざまな環境でのわなの設置方法を学ぶことができます。

### 5. 受講料

無料